

慶應義塾大学 英語

慶大入試概要

どの学部においても、長文読解問題の比重が高く、読むべき英文の量が多い。英語で質問が与えられ、それに対する解答を選ぶ英問英答形式の問題が出題される学部、和訳問題や日本語による説明問題などの記述式問題が出題される学部など、学部ごとに形式の特徴が異なる。長文読解以外に、語彙・語法の知識を問う問題、英訳、自由英作文などが出題される学部もある。

過去3年間の出題の軌跡

レベル
色分け

- …… 平易なレベルの問題。まずはこの問題から取り組んでみよう！
- …… 標準的なレベルの問題。今解けなくても、入試までには解けるようになるろう！
- …… 難度の高い問題。これが解ければ入試で高得点がねらえる！

※レベルは慶大受験生を母集団とする基準で、Z会が独自に判定しています。

| 学部名 | 年度 | 2019年度 | 2018年度 | 2017年度 |
|------|---------|---|------------|----------|
| 法学部 | | 試験時間80分、配点200点。長文読解を中心として、文法・語法問題やアクセント問題など、さまざまな形式の問題が出題される。空所補充の素材として例年会話文が含まれている。すべて記号選択式。 | | |
| | | I：空所補充・アクセント | I：アクセント・発音 | I：発音 |
| | | II：長文読解 | II：文法・語法 | II：文法・語法 |
| | | III：長文読解 | III：空所補充 | III：空所補充 |
| | | IV：長文読解 | IV：長文読解 | IV：長文読解 |
| | | V：長文読解 | V：長文読解 | |
| 経済学部 | | 試験時間100分、配点200点。自由英作文は、長文読解のトピックに関する出題が続いている。 | | |
| | | I：長文読解 | I：長文読解 | I：長文読解 |
| | | II：長文読解 | II：長文読解 | II：長文読解 |
| | | III：長文読解 | III：長文読解 | III：長文読解 |
| | | IV：和文英訳 | IV：和文英訳 | IV：和文英訳 |
| | V：自由英作文 | V：自由英作文 | V：自由英作文 | |
| 文学部 | | 試験時間120分、配点150点。記述式問題が中心の国公立大型問題で、100字を超える説明問題も出題される。辞書の持ち込みが可能であるが、電子辞書は不可。 | | |
| | | 長文読解 | 長文読解 | 長文読解 |

| | | | |
|--------|--|----------|----------|
| 商学部 | 試験時間90分、配点200点。大問数が7つと多く、そのうち2つにおいて英単語1語を記述で答える空所補充が出題される。長文読解の記号選択式問題はすべて英問英答である。 | | |
| | I：長文読解 | I：長文読解 | I：長文読解 |
| | II：長文読解 | II：長文読解 | II：長文読解 |
| | III：長文読解 | III：長文読解 | III：長文読解 |
| | IV：文法・語法 | IV：空所補充 | IV：空所補充 |
| | V：空所補充 | V：文法・語法 | V：文法・語法 |
| | VI：空所補充 | VI：空所補充 | VI：空所補充 |
| | VII：空所補充 | VII：空所補充 | VII：空所補充 |
| 理工学部 | 試験時間90分、配点150点。例年、長文読解問題＋文法・語法問題という構成。長文読解問題では自然科学系の論説文が出題されることが多い。2017年度までは一部の文法・語法問題のみ記述式で他はすべて記号選択式だったが、昨年度から読解問題でも一部記述式のものが出題されている。 | | |
| | 1：長文読解 | 1：長文読解 | 1：長文読解 |
| | 2：長文読解 | 2：長文読解 | 2：長文読解 |
| | 3：長文読解 | 3：長文読解 | 3：長文読解 |
| | 4：文法・語法 | 4：文法・語法 | 4：文法・語法 |
| | | | 5：文法・語法 |
| | | 6：文法・語法 | |
| 環境情報学部 | 試験時間120分、配点200点。2015年度以前は、1,000語程度の長文読解2題の出題だったが、2016年度からは600語程度の長文2題と1,100語程度の長文1題という構成に変わった。設問は適語選択問題と内容一致問題のみ。すべて記号選択式。専門的な内容を扱った論説文が出題され、うち1題は自然科学分野の英文であることが多い。 | | |
| | I：長文読解 | I：長文読解 | I：長文読解 |
| | II：長文読解 | II：長文読解 | II：長文読解 |
| | III：長文読解 | III：長文読解 | III：長文読解 |
| 総合政策学部 | 試験時間120分、配点200点。例年、環境情報学部とまったく同じ出題形式。専門的な内容を扱った人文科学系・自然科学系の論説文が出題されることが多い。 | | |
| | I：長文読解 | I：長文読解 | I：長文読解 |
| | II：長文読解 | II：長文読解 | II：長文読解 |
| | III：長文読解 | III：長文読解 | III：長文読解 |

2019年度入試のトピックス

法学部では、2019年度は、アクセント問題が空所補充と同じ大問の一部として出題される、文法・語法問題が読解総合のような形で出題される、といった変更が見られた。理工学部では、大問数は昨年度と同様に4であったが、大問1の長文読解で「英文中の空所にて与えられた語を語形変化させる」問題が新たに出題された。また、大問3の会話文では、スラングに近い慣用表現が設問の対象となっていた。その他の学部については、出題傾向に大きな変化はなかった。